



## 4 S-GAP 農場評価って?

GAP は自主的な「安全確認 (自己チェック)」が基本ですが、自己チェックだけでは、自身の取り組みができていないのか分からないこともありました。そこで、県の評価員が S-GAP に取り組む農場を訪問して、その取組具合を評価する「農場評価制度」を創設しました。

S-GAP 農場評価をすることで、御自身の農場の良い点や改善点を見直すきっかけとなります。

### S-GAP 農場評価

本当にきちんとS-GAP項目に取り組んでいるのかな。



自分だけで、S-GAPに取り組んでいると、きちんと基準を満たしているか分からないこともありました。

S-GAPに取り組んだことを見てもらいたいな。



そこで...



評価員が、皆様の農場を訪問し、S-GAPの取組具合を評価します。

評価後は

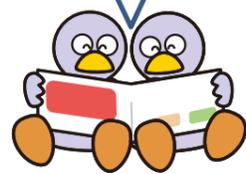
### S-GAP 実践農場



全ての項目が「適」と評価されると「S-GAP 実践農場評価書」をお渡します。

さらに...

評価結果がデータでまとめてあるから分かりやすいね!



各項目ごとの良い点・改善点等の書かれた評価結果をお返しいたします。評価結果を農場の改善活動につなげてください。

御自身の農場のリスクを抑え、無駄を省き、経営が効率化します。  
是非、S-GAP 農場評価をお受けください!

※ 申込み先は管轄の農林振興センターとなります。また、農場評価は集団 (2人以上の生産者で構成される団体) でも受け付けておりますので御相談ください。

### 相談窓口等

S-GAP に取り組むに当たり、御不明な点や疑問はお近くの農林振興センターに御相談ください。

S-GAP ガイドブックは、農林振興センターで配布しております。また、下記のホームページからダウンロードすることもできます。

(URL) <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0907/s-gap/index.html>

### このパンフレットの問合せ

埼玉県農林部 農産物安全課 有機・安全生産担当  
電話 048 (830) 4057

# 埼玉県農業生産安全確認運動

～ S-GAP に取り組んでみませんか～

食品安全  
(食べる人の安全)

確認運動  
の  
三本柱

労働安全  
(作る人の安全)

環境保全  
(生活環境の安全)



彩の国  埼玉県

SAITAMATCH



# 1 S-GAPって何?



GAPとは直訳すると、「良い (Good)、農業の (Agricultural)、やり方 (Practice)」となります。良い農業とは、食べる人や作る人の安全と生活環境の安全に配慮した持続可能な農業のことです。

S-GAPは、埼玉県が策定したGAPのことで、県では平成26年度から、S-GAPの普及推進を図る「埼玉県農業生産安全確認運動」に取り組んでいます。

**GAP = 食品安全 (食べる人の安全) + 労働安全 (作る人の安全) + 環境保全 (生活環境の安全)**



# 2 取り組む意義は?

普段の作業や経営管理にひそむリスクや課題を見つけ、農場の改善を進めることで、安全で効率的な生産環境を構築します。こうした農場は、販売先からも信頼され、持続的で安定した農業経営の実現が期待されます。



## リスクの把握

農場経営におけるリスクを把握・改善し、事件・事故を低減

- (例) ・危険を伴う作業を把握し、注意喚起表示や作業訓練で事故を防止
- ・作業場を整理、整頓、清掃し、出荷物に異物が混入するリスクを低減



## 信頼の確保

GAPに基づく生産で、販売先からの信頼確保

- (例) ・農薬や肥料等の使用履歴を適切に保管し、いつでも提示可能
- ・堆肥の積極的な利用等、健全に維持した農地で生産
- ・機械の故障や生産者のケガなどで出荷の停滞を防止



## 経営の向上

効率的な生産環境と安定した出荷で経営向上

- (例) ・農薬、肥料等の在庫を常に把握し、計画的な購入によって、必要なときに必要な量を確保
- ・ほ場ごとに作成した過去の栽培記録を参考に、適切な栽培計画を作成し、効率的な経営を実現



# 3 何をしたらいいの?

自分の経営作物(野菜、果樹、米・麦、茶)について、S-GAPが求める内容を確認し、自身の農場の見直しと改善をしていきます。

まず始めに・・・

## S-GAP ガイドブックの入手



S-GAP ガイドブックは次の場所で入手できます。

- ・県内8つの農林振興センター
- ・埼玉県農業協同組合中央会
- ・県のホームページ(次ページ参照)

## 1 農場管理ルール決定



作業場が片付いていないから危ないな。整理整頓を徹底しよう!

- 1 ほ場や作業場等をきれいに保っていますか
- 2 栽培暦や施肥基準等に基づいて、肥料の施肥量を決めていますか
- 3 堆肥は、適切に堆肥化されたものを使っていますか
- 4 堆肥、わらや緑肥といった有機物を活用するなどして、持続可能な農業の実践に努めていますか
- 5 施用した農薬が、水田から流出しないように努めていますか

S-GAP が求める50個程度の項目について、農場をどのように管理するかルールを決めます。

## 2 ルールの実践と記録



ルール通りに農場を管理し、その内容を記録します。

## 4 見直しと改善

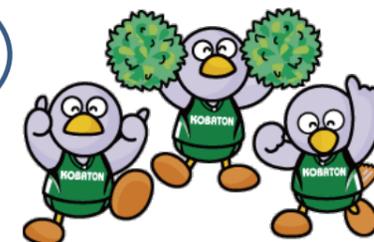
改善した取組みが保てるように頑張ろう!



点検・評価の結果、管理ルールや改善策を検討し、次の作付に活かします。

## 3 点検と評価

普及指導員など他の人にも点検してもらって、安心だね。



ルール通りにできたか、S-GAP の要求を満たしているか自己や第三者による点検を行います。できなかった項目はなぜできなかったかよく確認します。

**(事件・事故の当事者になる前に) 気付いたときが、改善のチャンスです!**